

# YOUは何しに大学へ？

Why did you go to college?

## 新宮FRESH

第39号

新宮高校 新聞部発行



新聞部元部長  
現在は西南学院大学に在学

### 卒業生に聞いてみた

新宮生の中には今、進路選択で迷っている生徒も少なからずいるだろう。今回、新聞部は卒業した先輩にインタビューを行って進路選択のコツについて伺った。答えてくださったのは新聞部のOBである四十三期生の先輩方。西南学院大学法学部法学科に進学した山下先輩と北九州市役所市民課で働いている梶原先輩だ。ぜひ先輩方の意見を読んで進路選択に役立ててほしい。

#### 大学生活はどんな感じですか。

今、僕は西南学院大学の法学部法学科に通っています。コロナの影響で最初のほうは結構オンラインが多かったですね。ただ、授業の配信だけではなく、レジュメとかを読んで感想を書けとか、小テストに答えてその回答と感想を持って出席にしないといけない教授もいらつしやいます。動画配信の場合は「この日までに見てね」みたいな感じで、出される教授もいますね。今は対面授業が週に三日あるのでその日は学校に出ています。

休みは高校と比べたら多いです。例えば一限と四限授業入れて、二限三限は空き時間みたいなのがあったりとか。なので割と自由に使える時間っていうのがあるので、その間に図書館の本読んだりとかします。また午後は休みとかだったら、その間にバイトとか入れたりして。だから大学は自由な時間がある分、ある意味い

でもそういう人は大体破滅してます(笑)。自由にはちゃんと責任が伴うってことを忘れないでいくのが大事なかなって思っています。

#### 大学の課題は大変ですか？

大学のテストは、論述形式を組み合わせたものもあります。例えば、刑事法のテストだと穴埋め問題に加えて、実際に事例を挙げられて、それについて論述する問題がありました。『警察が薬物を使っている人を逮捕して起訴した。しかしその過程で強引な捜査があったためこれは無実になる。』という判決について、どうしてこういう判決になったのかをキーワードを入れて三百から六百字で四十分以内に論述しなさい。という問題などがありました。あと大学はレポートもよく書かれます。僕が最近大変だったのは哲学のレポートですね。「万物の根源(アルケー)の中のソフィストのことに關してテーマを設けて、三千字書きなさい」っていうのがありました。僕は「ソフィストの思想は政治的な発展にマイナスな影響を与えたんじゃないか」みたいな文章を書いたんですけどそれが一番大変でした。

#### 法学部行ってみて面白い所とか、魅力はありますか？

法学部はディベートがあって、最近やったのだと『「女性専用車両があるが、男性専用車両を設けるべきかどうか」理由をはつきりとしてディベートしなさい』っていうものです。前の授業でテーマを与えられて班を組んで次の回までに情報を集めます。ディベートは準備も必要だし「この日のこのデー

タがこういうことを示しています。だから自分の意見がこうです」っていうのを論理づけて説明しないといけないんですよ。それは難しいですし、失敗することだって、負けることだってあります。けど自分の意見が審査員の人に「あの意見はおもしろいなって思いました。」って言われると、それだけ自分の頑張りや認められた気がしておもしろいなってのは感じています。法学部に進むのならニュースや社会のことを日ごろから知っておくってことは大事ですよ。

#### 一年で自分の夢を仕留めるつもりで

大学選びで大事にしたことは何ですか？僕は結局「学部」ですかね。偏差値っていうのももちろん大事ですけど、何を学びたいかは大事だと思います。好きなものをするために大学って行くものだと思うので、僕は本読むのが好きなんです。西南の図書館が七階建てぐらいでエレベーターも着いたりとか充実しているところが気に入っています。

自分の好きなものを学びに行ってるんだからそれを最大限に生かせる環境っていうのはよく考えていったほうがいいんじゃないかなって思います。高校生活で学んだことで一番生きていくことって何ですか？

大学で書くレポートって長い文章を書くことも大事なんですけど、それ以上にきちんとしたソースをもって、その発言が正しいものだってちゃんと主張しなきゃいけないんですよ。だからそういう時には、新聞部での活動はつって役に立ってます。ただ冗長に書くんじゃないかって、ちゃんと興味しながら時には削って、その上でしっかりとした内容の文章が書けるコツは部活で学んだことがいきています。またディベートなどで必要なコミュニケーション能力も高校生活で学んだことだと思います。

#### これから受験を目指していく後輩にアドバイスをお願いします。

僕は文Ⅱだったんですけど、文Ⅱにするか文Ⅰにするかはよく考えてほしいです。文Ⅰって教科数絞られるから、苦手な教科から逃げられるっていうところもあるけど、それを理由に安易に文Ⅰを選ぶのは絶対にやめたほうがいいと思います。

あと浪人を考えて勉強するのはやめたほうがいいです。浪人して頑張れる人は受験生の時に頑張れる人だと思いません。なので、この一年で決めると思っています。一年で自分の夢を仕留めるつもりでやったら、まだ時間もあるし、やれることも広がるんじゃないですか。何が地獄かって、浪人してると、先に合格を決めた友達があつちや髪染めたりとか「海行きました！」とか投稿とかしてる間に、自分はずっと勉強してなきゃいけないんですよ。それはマジで地獄なんです。ここだけ頑張ろうみたいな気持ちでがんばってほしいです。

# Fight new worker

先輩のお仕事

## 公務員ってどんな仕事？

今ほどのようなお仕事をされていますか？

私は公務員を目指すという進路を決めて、公務員採用試験を受けて北九州市職員に合格しました。

今は門司区役所の市民課の戸籍係というところで働いています。市民課というのは市民の方にとって一番親しみやすいところで、住所移動などを扱っています。

私がいるのは戸籍係なので結婚、離婚、出生、死亡などの届け書を受理して審査して戸籍に記載していく仕事をしています。やっぱり働いたことがなくて、最初にそこってというのもあったのですが、覚えることも多く、戸籍は書き換えるのに家庭裁判所の許可が必要になるので、結構内容が消えないんですよ。一つの入力でそれだけ影響が出るのは、怖いな部分もあります。でも最近は自分も最初から最後まで窓口に出て処理して、市民の方の対応とかをしてということに何とか慣れてきたみたいなき感じですかね。

窓口対応などもしているということですが、大変だったことはありますか？

結構ありますね。イレギュラーが六割みたいな。テンプレ通りいかないのが半分以上だから、本当に何年いる人でも最初の書籍を見ないとわからないみたいな仕事ばかりで、

そこは大変です。しかも変な仕事や、特殊な仕事ばかり私は引くんで、上司の人とかに聞いても「これは読まないといけない」みたいなものばかりで、慣れてない中でそういうケースにあたつちゃうと大変です。

職場の雰囲気はどうですか？

私は結構楽しくやらせてもらっています。いい人ばかりで、定時で帰れるので、仕事の時間は八時半から五時一五分なんです。ちゃんと年休ももらえています。

初任給で何か買いましたか？

一緒に住んでいた家族にはちよつとしたものですけど、せっかく北九州に来たから、小倉織のティッシュケースやハンカチみたいな小物をそれぞれ、妹も含めてお母さんとか、一緒におじいちゃんおばあちゃんも住んでいるので、少しずつみんなにあげました。

## 公務員を目指すという道

いつ頃から公務員試験を受けようと思ったのですか？

私はもともと「大学に行きたい」みたいな気持ちがあんまりなくて。もちろんそれでも最初は大学に進学するつもりで新宮高校入ったのですが、進路を考えたりテストを受けたりしていくなかで、大学でやりたいことがあまりないなって思うようになりました。でもそうやってなにもないままだと、私は優柔不断なところがあるので進路も決められないと思い、いろいろ「どうしようかな」って迷っているときに、親から公務員を目指すという道もあるって言われて、高一の半ばぐらいから公務員もいなくなって思っていました。公務員の勉強で大変だったことなどはありますか？

そうですね、公務員試験は全般から出るんですけど、私は理系に進んだので

日本史、世界史、経済とかは中学校では多少やったけど、高校の授業で全くやっていなかったんです。公務員試験は高卒程度の難易度の試験なので内容はちよつと深堀りされちゃうんですけど、文系教科については私は中学校レベルからのスタートだったので大変でした。本当にできない部分は、簡単なところだけをサラッとやって、あとは自分が得意な生物とか化学とかで点数をカバーしようと思って頑張りました。

あとは公務員特有の数的判断などはだいたいできたので、得意なところを伸ばすのでもありなのかなって思いながら、高二の十月とかくらいから採用試験の勉強をやり始めました。週一とかですけど公務員採用試験専用の塾に通いながら勉強をしていました。ちよつとさぼることもあったんですけどね(笑)

新聞部で身に着けた技術とかは活かされましたか？

活きますよ。やっぱりパソコンはおもに使うので、WordもExcelも普段から使いますし、原戸籍っていうのがあって、戸籍の一個前の電子化する前のものですね。それを自分たちが職権修正するときは、本当に新聞部でやってたコラムづくりみたいな感じでした。自分たちで書式の枠を作って、この中で行数は何行って設定するのって、ほんとに新聞部での活動と一緒になっているって。

## 広い視野で自分の可能性を探す

高校卒業後にすぐ働くということに難しいことはありませんか？

敬語とかがまだなれないですね。電話対応とかも市民の方とかからあるのって、間違つたこととか言えないですし、それをもうちよつと最初からやってあげばよかったなって、敬語については

一番思います。あとは、ちゃんとした所作とかですね。

新宮生に社会に出た時のアドバイスとか高校のときにこれをやっておいたほうがいい事はありますか？

今言つたように敬語の勉強は絶対しておいたほうがいいです。あとはやっぱりコミュニケーションですかね。結局私の部署は市民との関わりが多くて、それじゃなくても電話とかつて絶対するじゃないですか。そういう時に自分からいえないとかだと相手も何もわかってない状態なので意思疎通取れなくて、何か間違つたことがあったらいけないので、本当にコミュニケーションって大事だと思って思います。

大切にされているコミュニケーションの方法とありますか？

相手に対して明るく声を大きくすること。声のトーンをちよつと高めにして自分から挨拶を言つて、相手に話しやすい雰囲気を作るってことは意識しています。あとマスクで目元しか見えないので、内容にもよるけど例えば婚姻の問い合わせとかだったら、やっぱり笑顔で対応したりすることですかね。最後に新宮の後輩にメッセージをお願いします。

私は特に大学に進まなかったのですが、新宮では少数派になるかもしれないですけどそういう道があるっていうのは知つていてほしいですし、視野を広げてほしいなっていうのは思います。最初からそこだけ決めて決めつけないでよく自分の将来を考えることで、最終的に大学進学っていう選択肢になつても、自分のやりたいこととか、自分がこうなりたいという思いを改めて発見できると思います。だから今のうちに広い視野で一回自分の可能性を全部見てみて、その中で自分のやりたいことを見つけてみるっていうのは、やってもいいのかなって思います。